

平成29年4月 紙・板紙需給速報

問い合わせ先：紙・板紙部(03-3248-4803)

(単位：千トン、%)

		生産		出荷計		国内出荷		輸出		在庫	(参考)輸入*	
			前年比		前年比		前年比		前年比			前年比
4月	紙・板紙計	2,220	101.4	2,227	100.4	2,110	100.0	117	107.3	2,065	119	98.4
	紙計	1,216	99.8	1,210	99.7	1,134	99.7	76	100.6	1,347	90	97.9
	新聞用紙	233	97.5	224	96.0	224	96.0			230	1	26.3
	印刷・情報用紙	680	100.2	680	99.6	628	99.8	52	97.2	850	85	99.1
	非塗工紙	166	100.7	167	98.0	157	98.6	10	89.7	255	8	81.9
	塗工紙	394	99.0	398	100.7	359	100.8	39	99.8	438	33	107.8
	情報用紙	119	104.0	114	98.3	111	98.5	3	92.0	157	44	97.1
	包装用紙	76	96.9	74	101.0	59	101.2	15	100.4	107	1	163.6
	衛生用紙	152	99.0	160	101.7	160	101.7			60	2	151.4
	板紙計	1,004	103.4	1,017	101.2	976	100.5	41	122.6	718	29	99.8
段ボール原紙	821	103.6	834	101.2	795	100.4	39	122.3	494	4	118.5	
白板紙	116	102.6	117	101.3	115	100.9	2	126.0	133	23	96.6	
(参考)累計	紙・板紙計	8,858	101.1	8,802	100.6	8,289	99.9	514	113.6	2,065	341	95.8
	紙計	4,956	99.4	4,941	99.0	4,615	99.0	326	98.8	1,347	265	97.7
	新聞用紙	950	97.5	942	96.2	942	96.2			230	3	20.1
	印刷・情報用紙	2,813	99.8	2,812	99.3	2,580	99.6	232	96.4	850	251	101.1
	非塗工紙	687	99.2	699	98.5	655	98.4	44	100.9	255	35	96.8
	塗工紙	1,662	100.0	1,648	100.3	1,471	100.8	177	96.5	438	89	102.0
	情報用紙	465	99.6	465	96.9	454	97.4	11	80.9	157	128	101.6
	包装用紙	301	98.3	296	99.2	239	99.2	56	99.3	107	2	123.3
	衛生用紙	598	98.2	602	99.2	602	99.2			60	4	154.0
	板紙計	3,902	103.2	3,861	102.8	3,674	101.1	187	153.7	718	75	89.8
段ボール原紙	3,167	103.9	3,124	103.3	2,946	101.3	178	155.6	494	8	79.7	
白板紙	471	100.1	477	101.1	469	100.8	9	122.3	133	64	91.2	

〔概況〕

- 紙・板紙の国内出荷は前年同月比0.0%(878トン)増、3ヶ月ぶりの増加。うち、紙は0.3%減、5ヶ月連続の減少。他方、板紙は0.5%増、6ヶ月連続の増加。主要品種は新聞用紙、非塗工紙、情報用紙を除き増加。
- 紙・板紙の輸出は前年同月比7.3%増、16ヶ月連続の増加。うち、紙は0.6%増、東アジア向けを中心に前月の減少から増加。板紙は22.6%増、東アジア、東南アジア向けを中心に19ヶ月連続の増加。
- 紙・板紙の在庫は前月比7千トン減、3ヶ月連続の減少。うち、紙は6千トン増、3ヶ月ぶりの増加。品種によってバラツキも新聞用紙の増加が影響。他方、板紙は13千トン減、4ヶ月ぶりの減少。段ボール原紙の減少が影響。

〔主要品種〕

- 新聞用紙の国内出荷は前年同月比4.0%減、8ヶ月連続の減少。
- 印刷・情報用紙の国内出荷は前年同月比0.2%減、4ヶ月連続の減少。輸出は2.8%減、2ヶ月連続の減少。
- 包装用紙の国内出荷は前年同月比1.2%増、前月の減少から増加。輸出は0.4%増、前月の減少から増加。
- 衛生用紙の国内出荷は前年同月比1.7%増、5ヶ月ぶりの増加。
- 段ボール原紙の国内出荷は前年同月比0.4%増、6ヶ月連続の増加。白板紙は0.9%増、2ヶ月連続の増加。

(注) 1. 国内工場の生産高・出荷高・在庫高による。

2. 紙・板紙計には「その他の紙」、「白板紙以外の紙器用板紙」、「その他の板紙」が含まれる。

3. 輸入*は3月、1-3月

平成 29年4月 パルプ 速報

問合わせ先：原材料部 (03-3248-4805～6)

(単位：千トン、%)

(3月)

品 種	生 産		自家用		販 売		在 庫		輸 入	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
N-BKP	93	106.0	84	104.4	11	91.3	31	77.7	76	105.2
L-BKP	497	107.5	462	104.3	34	95.1	90	100.8	62	211.1
B K P 計	590	107.3	546	104.3	45	94.2	120	93.7	138	135.9
U K P	89	96.5	63	96.7	25	94.5	27	111.4	1	77.8
機械パルプ	48	103.1	48	101.9	—	—	3	106.1	15	85.8
製紙パルプ計	730	105.5	658	103.4	73	95.2	155	96.5	159	131.5

累計

(1～3月)

N-BKP	367	101.1	323	101.7	46	96.3	—	—	241	105.6
L-BKP	2,030	100.1	1,871	99.6	141	89.5	—	—	161	152.7
B K P 計	2,397	100.2	2,194	99.9	187	91.1	—	—	403	120.5
U K P	357	100.0	252	100.3	102	96.2	—	—	4	88.8
機械パルプ	186	96.2	186	96.2	—	—	—	—	17	55.6
製紙パルプ計	2,954	100.0	2,638	99.6	298	93.6	—	—	438	113.9

※製紙パルプ計には、上記品種以外を含む。

4月の概況

- ・ 製紙パルプの生産は5.5%のプラスで、2ヶ月連続で前年比増となった。品種別には、BKPIは7.3%のプラスで2ヶ月連続の前年比増、印刷情報用紙の生産が0.2%増となったことが要因として挙げられる。UKPIは主たる需要先である未ざらし包装紙の生産が6.7%減となったこともあり、3.5%減で3ヶ月ぶりにマイナスとなった。在庫については、BKPは8ヶ月連続の前年比減、UKPIは3ヶ月連続で前年比増となった。
- ・ 販売は、BKPでは国内販売のマイナスが響き、前年比5.8%減で20ヶ月連続前年割れとなった。UKPIについても、国内販売と輸出が前年割れとなったことにより、5.5%減で4ヶ月連続で前年比減となった。

平成 29年4月度 パルプ 材 速報

問合わせ先：原材料部(03-3248-4805～6)

(単位：千トン、%)

材 種	消 費 量		集 荷 量						在 庫 量	
			計		国 産		輸 入			
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
針 葉 樹	425	102.5	492	101.3	293	95.7	199	110.9	460	83.8
広 葉 樹	928	106.8	957	99.0	112	91.3	845	100.2	1,122	90.3
計	1,353	105.4	1,450	99.8	405	94.4	1,044	102.1	1,582	88.3

累計

針 葉 樹	1,683	101.3	1,610	95.0	1,108	97.1	502	90.8
広 葉 樹	3,841	100.8	3,845	94.1	429	95.6	3,416	93.9
計	5,524	100.9	5,455	94.4	1,537	96.7	3,918	93.5

4月の概況

- ・ 消費は、合計で前年比5.4%増、パルプ生産が前年比プラスとなったことを受け、2ヶ月連続の増加。うち針葉樹は前年比2.5%増、3ヶ月連続の増加。広葉樹は前年比6.8%増、2ヶ月連続の増加。
- ・ 集荷は、合計で前年比0.2%減、4ヶ月連続の減少。国産・輸入別では、国産は前年比5.6%減、5ヶ月連続の減少。うち針葉樹は前年比4.3%減。広葉樹は前年比8.7%減。輸入は前年比2.1%増、4ヶ月ぶりの増加。2ヶ月連続で100万トン台を維持。うち針葉樹は前年比10.9%増、4ヶ月ぶりの増加。広葉樹は前年比0.2%増、2ヶ月ぶりの増加。国別では、針葉樹はオーストラリア産等が前年に比べ大幅に増加、広葉樹は南アフリカ産、ベトナム産等が増加し、チリ産等が減少した。
- ・ 在庫は、合計で前月比96千トン増、2ヶ月ぶりの増加。前年比では11.7%減。維持月数は前月横ばいの1.1ヶ月となった。